

平成29年度 九州保健福祉大学 地域創生事業

成年後見制度利用促進シンポジウム

開催趣旨

平成28年4月に成年後見制度利用促進法が成立したことを踏まえ、先進的な実践活動を学び、県北地域における成年後見制度の普及啓発、理解促進を図り、今後の後見実践のあり方を提言することを目的として開催します。なお、本シンポジウムは九州保健福祉大学が地域に貢献するための地域創生事業助成金により実施されます。

日時：平成30年2月17日(土) 12:30～15:30

会場：九州保健福祉大学 F棟講義室

参加費：無料

定員：300名

12:00～12:30	受付
12:30～12:35	開会あいさつ
12:35～13:35	講演 「成年後見制度の利用促進に向けたネットワークの構築」 全国権利擁護支援ネットワーク 副代表 竹内 俊一
13:35～13:45	休憩
13:45～15:25	パネルディスカッション パネラー 延岡市健康福祉部介護保険課 門脇 知史 美郷町社会福祉協議会 片地 唯文 権利擁護支援センターこうけん延岡 代表 大下 紘史 九州保健福祉大学社会福祉学部 助教 日田 剛 コメンテーター 全国権利擁護支援ネットワーク 副代表 竹内 俊一 コーディネーター 九州保健福祉大学社会福祉学部 准教授 川崎 順子

申し込み：裏面の申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAXにてお申込みください。

締め切り：要問合せ

主催：九州保健福祉大学（〒882-8508 延岡市吉野町1714-1）

シンポジウム内容

全国権利擁護支援ネットワークの武内副代表による講演では、各地で取り組まれている関係機関による権利擁護活動の実践例を学びます。

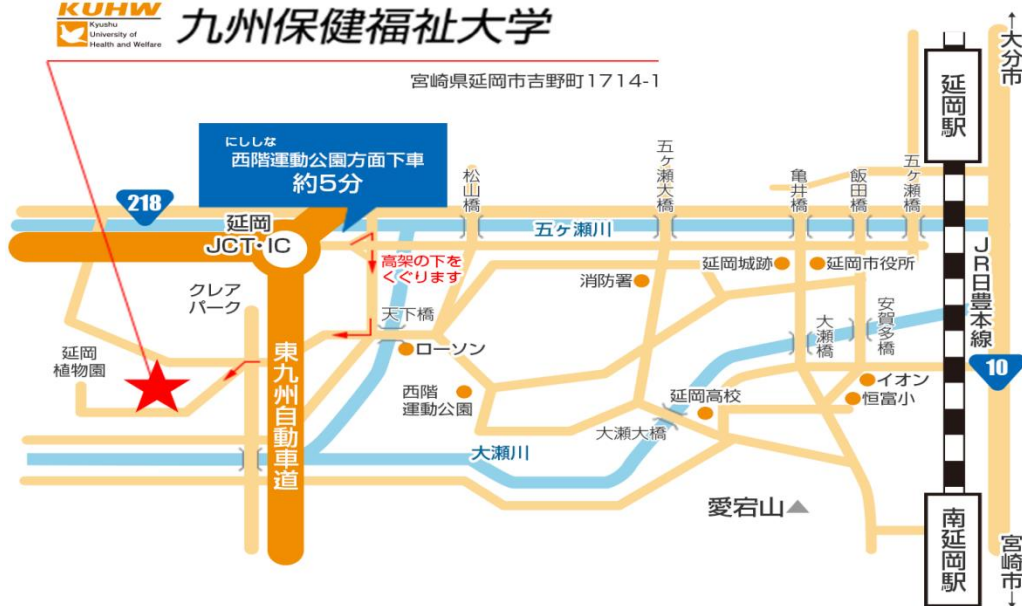
シンポジウムでは、各パネラーの立場から権利擁護活動の実践やネットワーク構築に向けたあり方について発題いただきます。

さらに、県内の入所施設(高齢・障害)における成年後見制度活用状況調査結果から、制度の充実や後見人に求められる課題を報告し、今後の後見制度利用促進を考えていきます。



九州保健福祉大学

宮崎県延岡市吉野町1714-1



駐車場は、正門より入り、体育館裏となります。

「成年後見制度利用促進シンポジウム」参加申込書

FAX: 0982-23-5673 (締め切り2月9日)

(九州保健福祉大学 社会福祉学部 川崎研究室直通)

申込日	平成 年 月 日
所属・勤務先 (機関名)	
日中連絡先 (電話番号)	

No.	ふりがな 氏名	役職	備考
1			
2			
3			

* 申込受付後の通知は特に行いません。当日ご参加ください。
研修受付管理のために名簿を使用させていただきます。
定員オーバーになった場合のみ、連絡させていただきます。